

# 令和6年度当初予算

## 【概要版】

令和6年2月14日

松 江 市

# 目次

令和6年度	当初予算概要	1
1	令和6年度 会計別総括表	8
2	令和6年度 一般会計歳入予算	9
3	令和6年度 一般会計歳出予算	11
4	令和6年度 一般会計予算性質別経費分析表	12
5	令和6年度 一般会計歳入の概要	14
	(1) 財源の構成	14
	(2) 一般財源等内訳	14
	(3) 市税の内訳	15
	(4) 目的税及び電源立地地域対策交付金等の対象事業	15
6	地方債元金償還額と発行額の推移	16
7	令和6年度 主要事業	17
	松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」 5つの柱	20
	Ⅰ しごとづくり	20
	Ⅱ ひとづくり	30
	Ⅲ つながりづくり	34
	Ⅳ どだいづくり	42
	Ⅴ なかまづくり	55

# 【令和6年度 当初予算概要】

## 1 地方財政対策

### 地方財政対策

#### 地方財政対策の規模

93兆6,400億円程度（令和5年度比：+1.7%程度）

#### ■地方の一般財源総額を確保

一般財源総額は、水準超経費※1を除く交付団体ベースで、令和5年度を0.6兆円上回る62.7兆円を確保

#### ■臨時財政対策債の抑制等地方財政の健全化

財源不足が縮小したことから、国と地方との折半対象財源不足※2は発生せず、臨時財政対策債の発行は大幅に抑制

○地方財政対策の規模（通常収支分※3） … 93兆6,400億円程度（令和5年度比：+1.7%程度）

○一般財源総額（水準超経費※1除く） … 62兆7,180億円程度（令和5年度比：+0.9%程度）

○地方交付税 … 18兆6,671億円（令和5年度比：+1.7%）

- ＜特徴＞
- ・地域デジタル社会推進費 … 2,500億円（令和5年度同額）
  - ・地方創生推進費 … 1兆円（令和5年度同額）
  - ・地域社会再生事業費 … 4,200億円（令和5年度同額）
  - ・自治体施設の光熱費等の高騰対応 … 一般行政経費（単独）700億円（令和5年度同額）
  - ・（仮称）こども子育て費 … 一般行政経費（単独）令和5年度比：+1,000億円

○臨時財政対策債 … 4,544億円（令和5年度比：▲54.3%）

○財源不足額（折半対象財源不足なし） … 1兆8,132億円（令和5年度比：▲8.9%）

（※1）水準超経費：普通交付税不交付団体の基準財政収入が基準財政需要を超過する額

（※2）折半対象財源不足：地方財政対策において、不足する財源については、特例加算（国）と臨時財政対策債（地方）により折半することとなっている

（※3）通常収支分：地方財政対策では、平成24年度から「東日本大震災分」が創設され、既存分である「通常収支分」と2つの区分となった

# 【令和6年度 当初予算概要】

## 2 本市の当初予算編成

### 本市の当初予算編成

#### 当初予算編成の考え方

- 島根県内の経済情勢は、個人消費や投資動向の一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しの動きが続く
- 令和5年度は、生活者・事業者支援に資するエネルギー価格・物価高騰対策を中心に、101億円余りの補正予算を編成
- 令和6年度においても、地域経済の動向、市民生活への影響などを注視し、市民・事業者の皆様に対する支援を迅速かつ的確に実施
- 国の令和5年度補正予算及び令和6年度当初予算に呼応したうえで、切れ目なく必要な事業を実施できる予算を編成
- 歳入面では、地方財政対策に沿って、地方交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税を適切に見込んだうえで、不足する財源は、財政調整基金の取崩しや減収補填債の発行などで対応
- 歳出面では、エネルギー価格・物価高騰などを踏まえて、既存事業の見直しやデジタル化による業務効率化を図りながら、人件費・扶助費などの義務的経費や一定額の普通建設事業費を確保するとともに、限りある財源を松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」の5つの柱に沿った施策に重点的に配分

# 【令和6年度 当初予算概要】

## 3 予算の規模

(1) 一般会計予算総額 1,064億1,500万円（令和5年度（1,035億1,500万円）比：+2.8%）

○令和6年度当初予算のポイント

- ・ 市域内のバランスの取れた発展
- ・ 脱炭素化の推進と環境にやさしく安定したエネルギーの確保
- ・ 賃金、物価高騰に伴う経費増嵩への対応
- ・ 誰もがどこでも便利で快適に暮らせるまちの実現

○一般財源総額 58,945,849千円（令和5年度（58,427,819千円）比：+0.9%）（単位：千円）

	令和6年度当初 ①	令和5年度当初 ②	差引増減 ③=①-②	増減率 ③/②
市税（※1）	28,434,943	28,762,665	▲327,722	▲1.1%
地方譲与税	757,761	716,001	41,760	+5.8%
法人事業税交付金	493,858	449,937	43,921	+9.8%
地方消費税交付金	4,973,974	5,240,530	▲266,556	▲5.1%
地方特例交付金（※1）	1,040,323	187,645	852,678	+454.4
地方交付税（※2）	22,152,945	21,463,236	689,709	+3.2%
臨時財政対策債（※2）	508,500	1,192,100	▲683,600	▲57.3%
減収補填債	208,000	64,000	144,000	+225.0%
その他	375,545	351,705	23,840	+6.8%

（※1）定額減税による個人市民税への影響額 ▲854,319千円（同額を地方特例交付金で補填）

（※2）実質的な地方交付税額（地方交付税+臨時財政対策債）

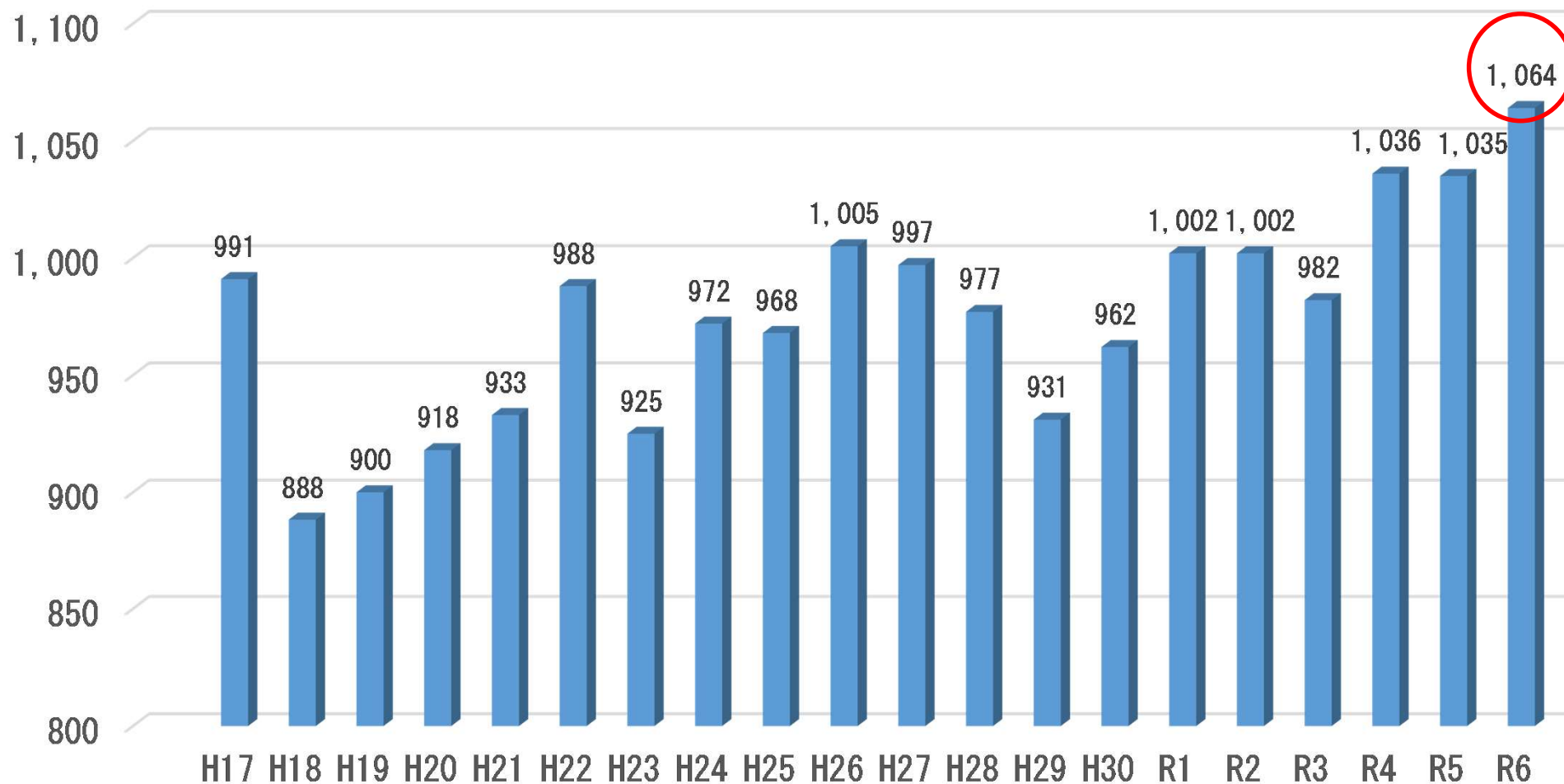
22,661,445千円（令和5年度（22,655,336千円）比：+0.0%）

# 【令和6年度 当初予算概要】

## 3 予算の規模

### (1) 一般会計予算総額

当初予算額の推移（単位：億円）



# 【令和6年度 当初予算概要】

## 3 予算の規模

### (2) 全会計

1,936億5,783万円（令和5年度（1,929億5,696万円）比：+0.4%）

（単位：千円）

会計名	令和6年度当初 ①	令和5年度当初 ②	差引増減（千円） ③=①-②	増減率 ③/②
一般会計	106,415,000	103,515,000	2,900,000	2.8%
特別会計（8会計）	46,043,663	46,965,030	▲921,367	▲2.0%
公営企業会計（5会計）	41,199,163	42,476,930	▲1,277,767	▲3.0%
計	193,657,826	192,956,960	700,866	0.4%

#### ■一般会計（詳細はP12・P13）

- ・ 義務的経費：人件費・扶助費の増加、公債費の減少により令和5年度比2,429,811千円（+4.6%）の増  
人件費（同+7.6%）…給与改定や職員数の増、会計年度任用職員の勤勉手当導入による増など  
扶助費（同+4.7%）…障がい福祉サービス費、児童手当、子ども医療費助成の増加など  
公債費（同▲0.3%）…繰上償還の実施、市債の発行抑制により減少
- ・ 消費的経費：維持補修費（同+18.0%）補助費等（同+1.4%） 物件費（同▲1.3%）
- ・ 投資的経費：普通建設事業費 13,707,224千円（令和5年度（12,856,014千円）比：+6.6%）

# 【令和6年度 当初予算概要】

## 3 予算の規模

### (2) 全会計

#### ■特別会計（主なもの）

##### ○国民健康保険事業

- ・ 県から提示される事業費納付金を納付するとともに、適切な保険料を賦課し安定的に会計を運営
- ・ 50歳無料外来人間ドックなど人間ドックの拡充や土日の健診、生活習慣病の発症予防・重症化予防事業の実施により、健康の保持・増進を推進

##### ○後期高齢者医療保険事業

- ・ 「団塊の世代」の加入による被保険者数及び医療費などの増加に対応し、安定的に会計を運営

##### ○介護保険事業

- ・ 「松江市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画(令和6~8年度)」の基本方針である「健康づくりと介護予防の推進（健康寿命の延伸）」「多様なニーズに対応した介護サービスの提供」「認知症施策の推進」「介護人材の確保」に基づき、各事業を展開



# 【令和6年度 当初予算概要】

## 3 予算の規模

### (2) 全会計

#### ■公営企業会計

##### ○水道事業・下水道事業

- ・「第1次上下水道事業経営計画」に基づく、健全な水循環の実現、地域防災力の向上のため、施設・設備の耐震化、雨水排水対策を推進

##### ○ガス事業

- ・ガス普及促進のため、分譲マンションの新規獲得、都市ガスへの燃料転換、エネファーム設置台数の増加に向けた取組みを推進
- ・安全安心なガス供給のための24時間保安体制の維持・向上、本支管耐震化の推進

##### ○交通事業

- ・慢性的な運転士不足などに対応するため、路線・ダイヤの見直しを実施
- ・一部路線への地帯制（ゾーン）運賃や金額式定期の導入など利便性の向上を推進

##### ○病院事業

- ・診療報酬改定への対応や物価高騰による経費増嵩を反映
- ・地域医療機関との連携を強化

# 1 令和6年度会計別総括表

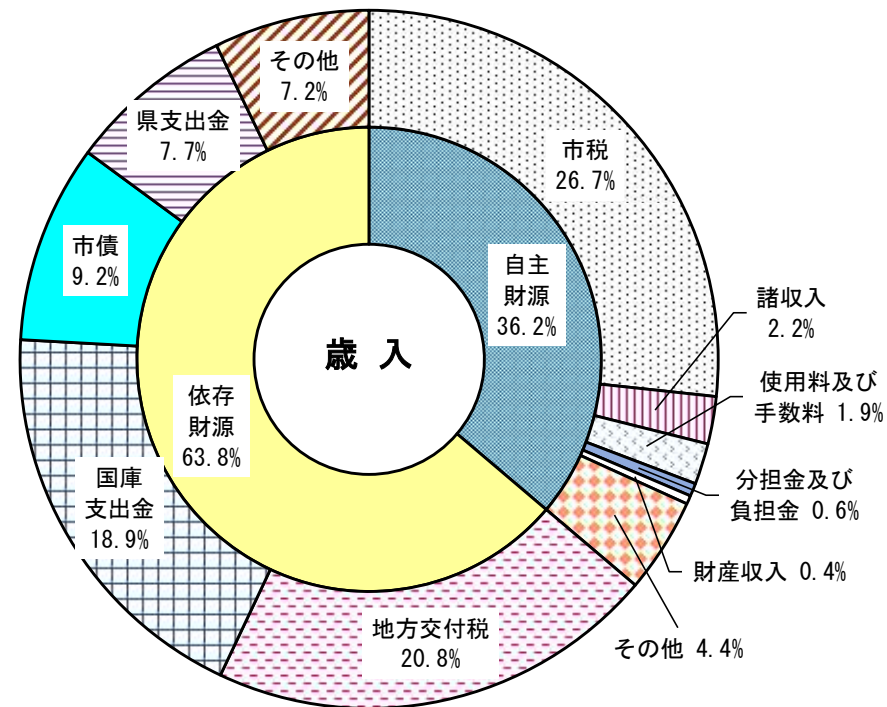
(単位 千円、%)

会計名		令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	比較増減	
				金額	率
一般会計		106,415,000	103,515,000	2,900,000	2.8
特別会計	国民健康保険事業	17,959,974	17,968,010	▲ 8,036	▲ 0.0
	宍道国民健康保険診療施設事業	165,074	168,620	▲ 3,546	▲ 2.1
	後期高齢者医療保険事業	6,023,763	5,723,863	299,900	5.2
	介護保険事業	21,740,722	22,898,644	▲ 1,157,922	▲ 5.1
	企業団地事業	12,669	63,716	▲ 51,047	▲ 80.1
	公園墓地事業	6,633	8,139	▲ 1,506	▲ 18.5
	鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区	3,550	1,991	1,559	78.3
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	131,278	132,047	▲ 769	▲ 0.6
	特別会計の合計	46,043,663	46,965,030	▲ 921,367	▲ 2.0
公営企業会計	水道事業	9,386,960	10,212,769	▲ 825,809	▲ 8.1
	下水道事業	14,308,728	14,566,403	▲ 257,675	▲ 1.8
	ガス事業	2,536,008	2,748,476	▲ 212,468	▲ 7.7
	交通事業	1,452,602	1,423,000	29,602	2.1
	病院事業	13,514,865	13,526,282	▲ 11,417	▲ 0.1
	公営企業会計の合計	41,199,163	42,476,930	▲ 1,277,767	▲ 3.0
全会計の計		193,657,826	192,956,960	700,866	0.4

# 2 令和6年度一般会計歳入予算 - 1

(単位 千円、%)

科 目	令和6年度当初		令和5年度当初		比較増減	
	予算額	構成比率	予算額	構成比率	金額	率
1 市 税	28,434,943	26.7	28,762,665	27.8	▲ 327,722	▲ 1.1
2 地 方 譲 与 税	757,761	0.7	716,001	0.7	41,760	5.8
3 利 子 割 交 付 金	32,209	0.0	35,904	0.0	▲ 3,695	▲ 10.3
4 配 当 割 交 付 金	117,302	0.2	150,258	0.2	▲ 32,956	▲ 21.9
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	129,568	0.1	77,900	0.1	51,668	66.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金	493,858	0.5	449,937	0.4	43,921	9.8
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,973,974	4.7	5,240,530	5.1	▲ 266,556	▲ 5.1
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	7,936	0.0	7,396	0.0	540	7.3
9 環 境 性 能 割 交 付 金	40,505	0.0	32,853	0.0	7,652	23.3
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	15,627	0.0	13,693	0.0	1,934	14.1
11 地 方 特 例 交 付 金	1,040,323	1.0	187,645	0.2	852,678	454.4
12 地 方 交 付 税	22,152,945	20.8	21,463,236	20.7	689,709	3.2
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	32,398	0.0	33,701	0.0	▲ 1,303	▲ 3.9
14 分 担 金 及 び 負 担 金	592,840	0.6	598,608	0.6	▲ 5,768	▲ 1.0
15 使 用 料 及 び 手 数 料	2,050,960	1.9	2,069,800	2.0	▲ 18,840	▲ 0.9
16 国 庫 支 出 金	20,131,937	18.9	18,852,867	18.2	1,279,070	6.8
うち電源立地地域対策交付金等	2,450,646	2.3	2,468,339	2.4	▲ 17,693	▲ 0.7
17 県 支 出 金	8,141,851	7.7	8,040,357	7.8	101,494	1.3
18 財 産 収 入	430,867	0.4	319,589	0.3	111,278	34.8
19 寄 附 金	531,000	0.5	391,000	0.4	140,000	35.8
20 繰 入 金	4,172,578	3.9	3,600,179	3.5	572,399	15.9
うち財政調整基金	2,257,084	2.1	1,473,163	1.4	783,921	53.2
21 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
22 諸 収 入	2,359,917	2.2	2,383,580	2.3	▲ 23,663	▲ 1.0
23 市 債	9,773,700	9.2	10,087,300	9.7	▲ 313,600	▲ 3.1
合 計	106,415,000	100.0	103,515,000	100.0	2,900,000	2.8



## 2 令和6年度一般会計歳入予算 - 2

### (1) 市税 28,434,943千円 (令和5年度 (28,762,665千円) 比 : ▲327,722千円 / ▲1.1%)

○個人市民税 : 定額減税による減収や臨時措置の500円の加算の終了により減額

・個人市民税 9,827,618千円 (令和5年度 (10,378,265千円) 比 : ▲5.3%)

○法人市民税 : エネルギー価格、物価高騰の影響などにより減額

・法人市民税 2,224,538千円 (令和5年度 (2,242,242千円) 比 : ▲0.8%)

○固定資産税 : 地価の上昇や新增築家屋分の増収により増額

・固定資産税 13,194,371千円 (令和5年度 (13,026,054千円) 比 : +1.3%)

### (2) 地方交付税 22,152,945千円 (令和5年度 (21,463,236千円) 比 : +689,709千円 / +3.2%)

○普通交付税 : (仮称) こども子育て費の創設、給与改定に要する経費が必要額に算入されたこと等により増額

・普通交付税 19,972,945千円 (令和5年度 (19,483,236千円) 比 : +2.5%)

・特別交付税 2,180,000千円 (令和5年度 (1,980,000千円) 比 : +10.1%)

### (3) 国庫支出金 20,131,937千円 (令和5年度 (18,852,867千円) 比 : +1,279,070千円 / +6.8%)

○児童手当国庫負担金 : 児童手当の制度改正に伴い国の負担金が増額

・児童手当国庫負担金 2,416,183千円 (令和5年度 (2,001,079千円) 比 : +20.7%)

### (4) 繰入金 4,172,578千円 (令和5年度 (3,600,179千円) 比 : +572,399千円 / +15.9%)

○財政調整基金繰入金 : 給与改定等に伴う人件費の増、物価高騰への対応のため増額

・財政調整基金繰入金 2,257,084千円 (令和5年度 (1,473,163千円) 比 : +53.2%)

(参考) 財政調整基金・減債基金残高 (見込) 合計 令和5年度末 5,337,379千円 令和6年度末 3,097,886千円

### (5) 市債 9,773,700千円 (令和5年度 (10,087,300千円) 比 : ▲313,600千円 / ▲3.1%)

○建設事業債 : 新庁舎建設事業費の増加により増額

・建設事業債等 9,057,200千円 (令和5年度 (8,831,200千円) 比 : +2.6%)

○臨時財政対策債 : 地方財政対策に沿った積算により減額

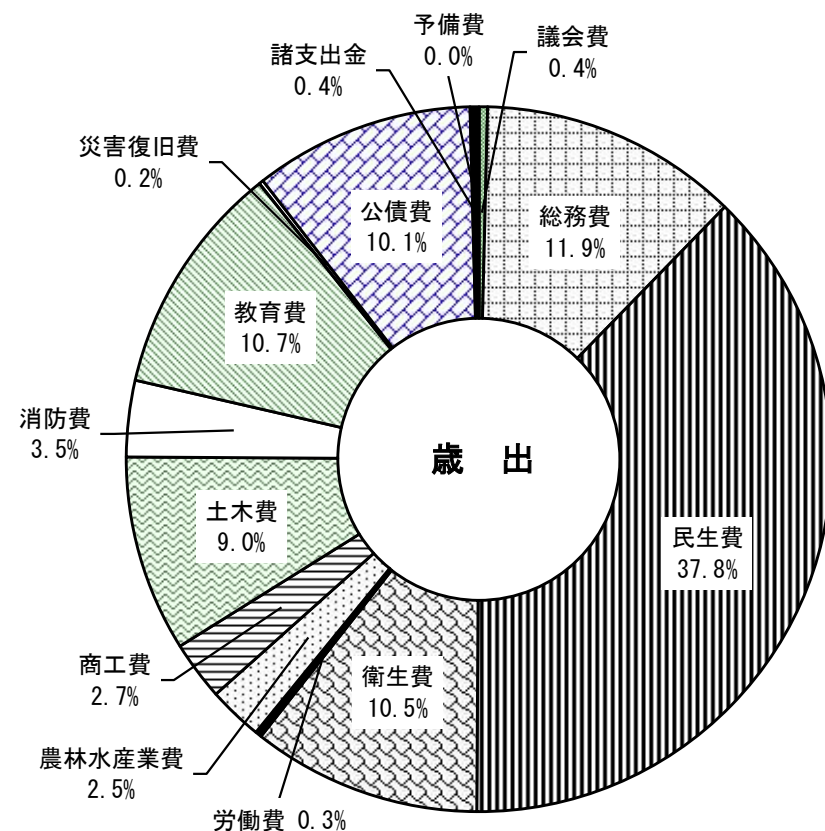
・臨時財政対策債 508,500千円 (令和5年度 (1,192,100千円) 比 : ▲57.3%)

(参考) 市債依存度 9.2% (令和5年度 : 9.7%)

# 3 令和6年度一般会計歳出予算

(単位 千円、%)

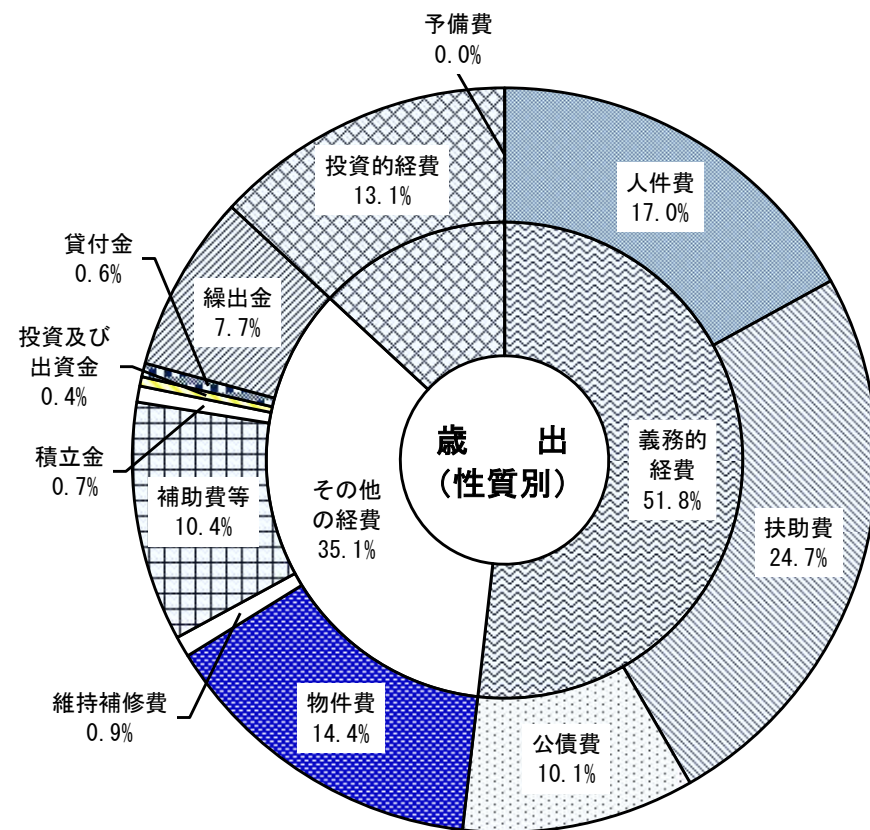
科目	令和6年度当初		令和5年度当初		比較増減	
	予算額	構成比率	予算額	構成比率	金額	率
1 議会費	474,714	0.4	483,849	0.5	▲ 9,135	▲ 1.9
2 総務費	12,665,334	11.9	10,674,044	10.3	1,991,290	18.7
3 民生費	40,266,842	37.8	38,251,614	36.9	2,015,228	5.3
4 衛生費	11,135,934	10.5	11,392,131	11.0	▲ 256,197	▲ 2.2
5 労働費	288,849	0.3	294,290	0.3	▲ 5,441	▲ 1.8
6 農林水産業費	2,640,810	2.5	2,785,761	2.7	▲ 144,951	▲ 5.2
7 商工費	2,901,563	2.7	3,060,693	3.0	▲ 159,130	▲ 5.2
8 土木費	9,520,113	9.0	9,666,411	9.3	▲ 146,298	▲ 1.5
9 消防費	3,757,889	3.5	2,503,775	2.4	1,254,114	50.1
10 教育費	11,355,367	10.7	12,798,563	12.4	▲ 1,443,196	▲ 11.3
11 災害復旧費	257,975	0.2	502,666	0.5	▲ 244,691	▲ 48.7
12 公債費	10,722,372	10.1	10,752,518	10.4	▲ 30,146	▲ 0.3
13 諸支出金	377,238	0.4	298,685	0.3	78,553	26.3
14 予備費	50,000	0.0	50,000	0.0	0	0.0
合計	106,415,000	100.0	103,515,000	100.0	2,900,000	2.8



# 4 令和6年度一般会計予算性質別経費分析表 - 1

(単位 千円、%)

区 分	令和6年度当初		令和5年度当初		比較増減	
	予算額	構成比率	予算額	構成比率	金額	率
1 人 件 費	18,086,086	17.0	16,804,193	16.2	1,281,893	7.6
2 物 件 費	15,302,434	14.4	15,506,141	15.0	▲ 203,707	▲ 1.3
3 維 持 補 修 費	940,599	0.9	797,429	0.8	143,170	18.0
4 扶 助 費	26,267,572	24.7	25,089,508	24.2	1,178,064	4.7
5 補 助 費 等	11,062,784	10.4	10,913,277	10.6	149,507	1.4
6 公 債 費	10,722,372	10.1	10,752,518	10.4	▲ 30,146	▲ 0.3
7 積 立 金	740,694	0.7	634,475	0.6	106,219	16.7
8 投 資 及 び 出 資 金	463,974	0.4	497,033	0.5	▲ 33,059	▲ 6.7
9 貸 付 金	649,861	0.6	736,400	0.7	▲ 86,539	▲ 11.8
10 繰 出 金	8,163,425	7.7	8,375,346	8.1	▲ 211,921	▲ 2.5
11 投 資 的 経 費	13,965,199	13.1	13,358,680	12.9	606,519	4.5
普通建設事業費	13,707,224	12.9	12,856,014	12.4	851,210	6.6
(1) 補助事業費	4,171,848	3.9	3,860,268	3.7	311,580	8.1
(2) 単独事業費	9,088,916	8.6	8,484,545	8.2	604,371	7.1
(3) 県営事業負担金	446,460	0.4	511,201	0.5	▲ 64,741	▲ 12.7
災害復旧事業費	257,975	0.2	502,666	0.5	▲ 244,691	▲ 48.7
12 予 備 費	50,000	0.0	50,000	0.0	0	0.0
合 計	106,415,000	100.0	103,515,000	100.0	2,900,000	2.8



【義務的経費 = 人件費 + 扶助費 + 公債費】

義務的経費	55,076,030	51.8	52,646,219	50.8	2,429,811	4.6
-------	------------	------	------------	------	-----------	-----

# 4 令和6年度一般会計予算性質別経費分析表 - 2

## (1) 人件費 18,086,086千円 (令和5年度 (16,804,193千円) 比: +1,281,893千円 / +7.6%)

○正規職員・会計年度任用職員給与費等: 給与改定や職員数の増、会計年度任用職員の勤勉手当導入による増額

○退職手当: 定年年齢の段階的な引上げの影響による増額

・正規職員給与費等 14,414,095千円 (令和5年度 (13,362,849千円) 比: +7.9%) (職員数: 令和5年度1,775人→令和6年度1,806人)

うち退職手当 1,306,014千円 (令和5年度 (708,497千円) 比: +84.3%) (令和5年度33人→令和6年度(見込)63人)

・会計年度任用職員給与費等 2,905,430千円 (令和5年度 (2,650,154千円) 比: +9.6%) (職員数: 令和5年度1,473人→令和6年度1,221人)

## (2) 扶助費 26,267,572千円 (令和5年度 (25,089,508千円) 比: +1,178,064千円 / +4.7%)

○障がい福祉サービス費: 障がい福祉サービス等の報酬改定及び利用者の増加などにより増額

○児童手当: 児童手当の制度の改正に伴い増額

○子ども医療費助成: 子ども医療費助成制度の改正に伴い増額

・障害福祉サービス費 7,719,478千円 (令和5年度 (7,204,642千円) 比: +7.1%)

・児童手当 3,223,345千円 (令和5年度 (2,875,020千円) 比: +12.1%)

・子ども医療費助成 903,231千円 (令和5年度 (737,226千円) 比: +22.5%)

## (3) 公債費 10,722,372千円 (令和5年度 (10,752,518千円) 比: ▲30,146千円 / ▲0.3%)

○長期債償還元金: 令和4年度以前の市債の発行抑制や繰上償還の効果により減額 (P16参照)

・長期債償還元金 10,227,149千円 (令和5年度 (10,311,399千円) 比: ▲0.8%)

(参考) 実質公債費比率 令和6年度: 9.2% 令和5年度: 9.5% 令和4年度: 9.9% } (注) 令和4年度は決算値、  
将来負担比率 令和6年度: 77.4% 令和5年度: 76.2% 令和4年度: 69.1% } 令和5・6年度は中期財政見通しの数値

## (4) 投資的経費 13,965,199千円 (令和5年度 (13,358,680千円) 比: +606,519千円 / +4.5%)

○新庁舎建設事業費: 第2期工事の本格化により増額 ○総合文化センター整備費: 工事完了に伴い減額

・新庁舎建設事業費 2,588,146千円 (令和5年度 (1,544,551千円) 比: +67.6%)

・総合文化センター整備費(継続費) 0円 (令和5年度 (1,333,814千円) 比: 皆減)

(参考) 普通建設事業費の令和6年度当初予算+令和5年度2月補正予算(国の補正予算呼応分)との合計額 157.6億円  
(令和5年度当初予算+令和4年度2月補正予算 (136.2億円) 比: +15.7%)

## (5) 消費的経費 27,305,817千円 (令和5年度 (27,216,847千円) 比: +88,970千円 / +0.3%)

○補助費等: 交通事業会計の補給金などの増額 ○維持補修費: 道路防災対策事業などの増額

・補助費等 11,062,784千円 (令和5年度 (10,913,277千円) 比: +1.4%)

・維持補修費 940,599千円 (令和5年度 (797,429千円) 比: +18.0%)

# 5 令和6年度一般会計歳入の概要 - 1

## (1) 財源の構成

(単位 千円、%)

区 分	令和6年度当初		令和5年度当初		比較増減	
	予算額	構成比率	予算額	構成比率	金額	率
自主財源	38,573,106	36.2	38,125,422	36.9	447,684	1.2
市 税	28,434,943	26.7	28,762,665	27.8	▲ 327,722	▲ 1.1
分担金及び負担金	592,840	0.6	598,608	0.6	▲ 5,768	▲ 1.0
使用料及び手数料	2,050,960	1.9	2,069,800	2.0	▲ 18,840	▲ 0.9
財産収入	430,867	0.4	319,589	0.3	111,278	34.8
寄 附 金	531,000	0.5	391,000	0.4	140,000	35.8
繰 入 金	4,172,578	3.9	3,600,179	3.5	572,399	15.9
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	2,359,917	2.2	2,383,580	2.3	▲ 23,663	▲ 1.0
依存財源	67,841,894	63.8	65,389,578	63.1	2,452,316	3.8
地方譲与税	757,761	0.7	716,001	0.7	41,760	5.8
利子割交付金	32,209	0.0	35,904	0.0	▲ 3,695	▲ 10.3
配当割交付金	117,302	0.2	150,258	0.2	▲ 32,956	▲ 21.9
株式等譲渡所得割交付金	129,568	0.1	77,900	0.1	51,668	66.3
法人事業税交付金	493,858	0.5	449,937	0.4	43,921	9.8
地方消費税交付金	4,973,974	4.7	5,240,530	5.1	▲ 266,556	▲ 5.1
コルフ場利用税交付金	7,936	0.0	7,396	0.0	540	7.3
環境性能割交付金	40,505	0.0	32,853	0.0	7,652	23.3
国有提供施設等所在市町村助成交付金	15,627	0.0	13,693	0.0	1,934	14.1
地方特例交付金	1,040,323	1.0	187,645	0.2	852,678	454.4
地方交付税	22,152,945	20.8	21,463,236	20.7	689,709	3.2
交通安全対策特別交付金	32,398	0.0	33,701	0.0	▲ 1,303	▲ 3.9
国庫支出金	20,131,937	18.9	18,852,867	18.2	1,279,070	6.8
県 支 出 金	8,141,851	7.7	8,040,357	7.8	101,494	1.3
市 債	9,773,700	9.2	10,087,300	9.7	▲ 313,600	▲ 3.1
合 計	106,415,000	100.0	103,515,000	100.0	2,900,000	2.8

## (2) 一般財源等内訳

(単位 千円、%)

科 目	令和6年度当初		令和5年度当初		比較増減	
	予算額	構成比率	予算額	構成比率	金額	率
市 税	28,434,943	46.0	28,762,665	47.6	▲ 327,722	▲ 1.1
地方譲与税	757,761	1.2	716,001	1.2	41,760	5.8
利子割交付金	32,209	0.1	35,904	0.1	▲ 3,695	▲ 10.3
配当割交付金	117,302	0.2	150,258	0.2	▲ 32,956	▲ 21.9
株式等譲渡所得割交付金	129,568	0.2	77,900	0.1	51,668	66.3
法人事業税交付金	493,858	0.8	449,937	0.7	43,921	9.8
地方消費税交付金	4,973,974	8.0	5,240,530	8.7	▲ 266,556	▲ 5.1
コルフ場利用税交付金	7,936	0.0	7,396	0.0	540	7.3
環境性能割交付金	40,505	0.1	32,853	0.1	7,652	23.3
国有提供施設等所在市町村助成交付金	15,627	0.0	13,693	0.0	1,934	14.1
地方特例交付金	1,040,323	1.7	187,645	0.3	852,678	454.4
地方交付税	22,152,945	35.8	21,463,236	35.5	689,709	3.2
交通安全対策特別交付金	32,398	0.1	33,701	0.1	▲ 1,303	▲ 3.9
分担金及び負担金	510	0.0	0	0.0	510	0.0
使用料及び手数料	76,305	0.1	76,158	0.1	147	0.2
国庫支出金	54,505	0.1	0	0.0	54,505	-
県 支 出 金	78,329	0.1	56,991	0.1	21,338	37.4
財産収入	267,646	0.4	174,516	0.3	93,130	53.4
寄 附 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰 入 金	2,257,084	3.6	1,473,163	2.4	783,921	53.2
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	174,434	0.3	263,653	0.4	▲ 89,219	▲ 33.8
市 債	716,500	1.2	1,256,100	2.1	▲ 539,600	▲ 43.0
合 計	61,854,663	100.0	60,472,301	100.0	1,382,362	2.3

※令和6年度の「市債」は、臨時財政対策債が508,500千円（対前年度▲683,600千円、▲57.3%）、減収補填債が208,000千円（対前年度+144,000千円、+225.0%）



# 5 令和6年度一般会計歳入の概要 - 2

## (3) 市税の内訳

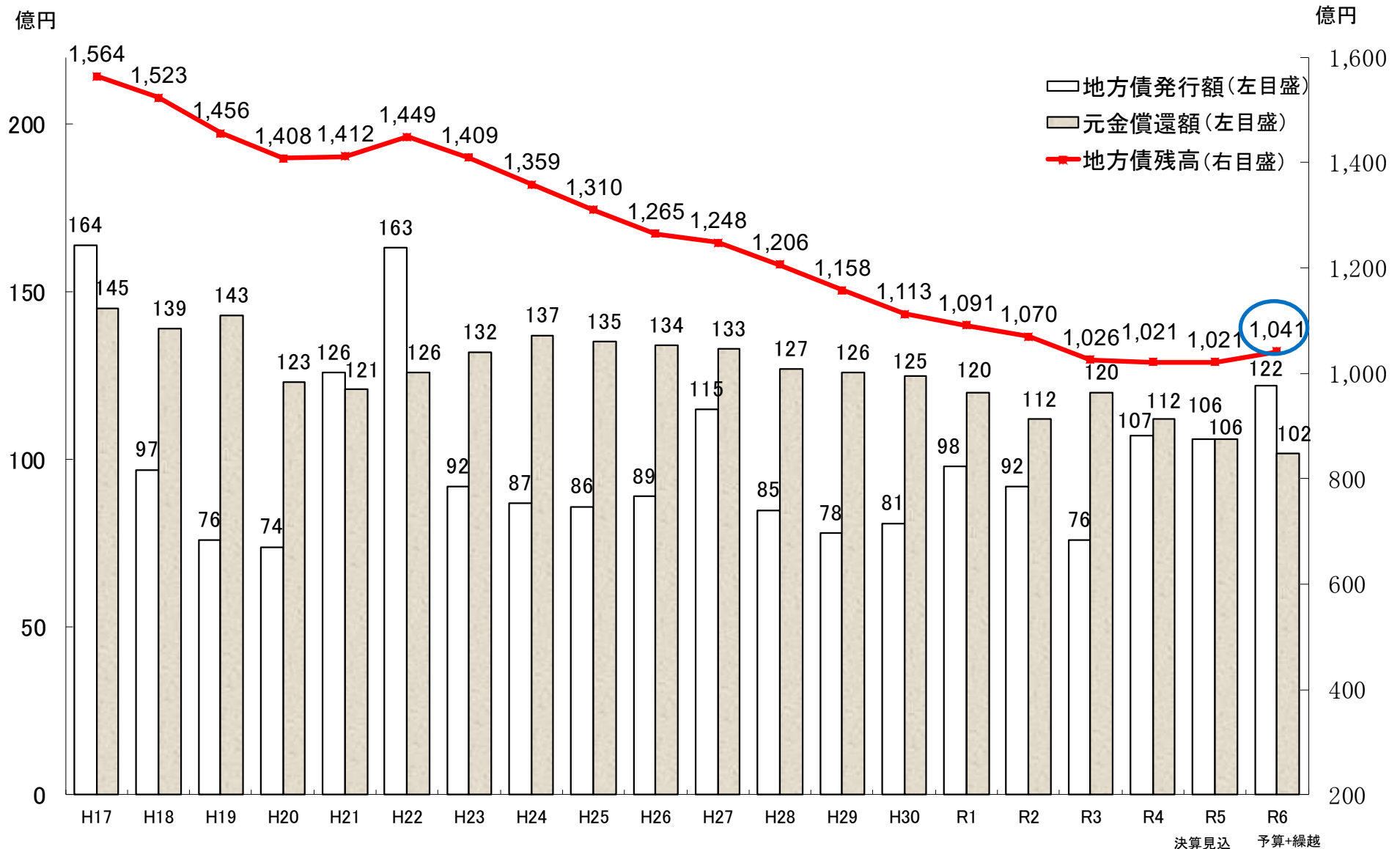
(単位 千円、%)

科 目	令和6年度当初		令和5年度当初		比較増減		
	予算額	構成比率	予算額	構成比率	金額	率	
市 民 税	12,052,156	42.4	12,620,507	43.9	▲ 568,351	▲ 4.5	
内 訳	個 人	9,827,618	34.6	10,378,265	36.1	▲ 550,647	▲ 5.3
	法 人	2,224,538	7.8	2,242,242	7.8	▲ 17,704	▲ 0.8
固 定 資 産 税	13,194,371	46.4	13,026,054	45.3	168,317	1.3	
軽 自 動 車 税	727,045	2.5	715,586	2.5	11,459	1.6	
内 訳	環 境 性 能 割	40,468	0.1	44,306	0.2	▲ 3,838	▲ 8.7
	種 別 割	686,577	2.4	671,280	2.3	15,297	2.3
市 た ば こ 税	1,170,388	4.1	1,122,213	3.9	48,175	4.3	
入 湯 税	104,217	0.4	93,795	0.3	10,422	11.1	
都 市 計 画 税	1,186,766	4.2	1,184,510	4.1	2,256	0.2	
合 計	28,434,943	100.0	28,762,665	100.0	▲ 327,722	▲ 1.1	

## (4) 目的税及び電源立地地域対策交付金等の対象事業

- 1 都市計画税 1,186,766千円**  
 (主な事業) 下水道事業繰出金
- 2 入湯税 104,217千円**  
 (主な事業) 観光振興事業等補助金、観光協会運営補助金
- 3 森林環境譲与税 82,992千円**  
 (主な事業) 各種補助事業(民有林拡大造林、木材有効利用、林業機械等購入、ペレットストーブ設置補助等)、森林・林業普及啓発活動、森林管理運営費
- 4 電源交付金等 2,450,646千円**  
 (主な事業)
  - ハード事業：車両購入費補助金(交通局バス)、高機能消防指令センター整備事業費、竹矢公民館整備事業費
  - ソフト事業：町内会自治会活動事業費、町内会自治会集会所整備事業補助金、防犯灯設置事業補助金、防犯灯電気代補助金

# 6 地方債元金償還額と発行額の推移



※一般会計のみの推移

※表示単位(億円)以下の数値、会計替えや償還免除等による残高の増減があるため、必ずしも、前年度残高-元金償還額+地方債発行額=当年度残高とならない場合がある。

※令和5年度は決算見込み、令和6年度は予算額+R5→R6繰越

# 7 令和6年度 主要事業

## 松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」5つの柱

### I しごとづくり

#### 〈産業振興、起業・創業〉

- ・「職人商店街」の形成に向けた着実な取り組み
- ・中学生向け職業体験イベントの開催
- ・Ruby City MATSUE プロジェクトのバージョンアップ

#### 〈農林水産業振興〉

- ・松江大根島牡丹の担い手確保・認知度の向上
- ・スマート農業の推進

#### 〈観光振興〉

- ・花火大会の開催による観光誘客と地域力の強化
- ・松江が誇る歴史と癒しのコンテンツのプロモーション強化
- ・（一社）松江観光協会の体制強化
- ・外国人観光客の誘客促進
- ・2025年大阪・関西万博を契機とした観光誘客

### II ひとづくり

#### 〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

- ・デジタルToデジタルのコミュニケーションモデル構築
- ・児童手当の制度改正に伴う給付の充実
- ・子ども医療費助成の拡充

#### 〈教育〉

- ・こどもたちの未来に花を咲かせるオンライン学習支援「ボタンねっと」の本格実施

# 7 令和6年度 主要事業

## 松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」5つの柱

### Ⅲ つながりづくり

#### 〈歴史・伝統・文化・芸術〉

- ・ゆるキャラを活用した知名度の向上
- ・小泉八雲没後120年・「怪談」出版120年記念イベントの開催支援
- ・史跡小泉八雲旧居の保存活用計画の策定
- ・台北市での松江市工芸作家作品展覧会への出品
- ・さんびる文化センタープラバホールのリニューアルオープン記念イベントの開催

#### 〈スポーツ〉

- ・スポーツによる地域活性化の推進
- ・中海周辺の魅力化に寄与する中海スポーツパークの整備
- ・松江市総合体育館の新B1入会基準に適合したアリーナへの改修

### Ⅳ どだいづくり

#### 〈自然・環境〉

- ・地熱活用によるエネルギー構造転換の理解促進
- ・「国際文化観光都市・松江」の脱炭素化による魅力的なまちづくり
- ・公共施設の脱炭素化推進

#### 〈都市デザイン（水辺・公共交通）〉

- ・持続可能な公共交通網の形成
- ・路線バス廃止に伴う代替交通の確保
- ・AIデマンドバスの運行拡大

# 7 令和6年度 主要事業

## 松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」5つの柱

### Ⅳ どだいづくり（続）

#### 〈都市デザイン（まちなみ・公園）〉

- ・ 3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化によるまちづくりDXの推進
- ・ 松江駅前デザインの作成
- ・ 利用しやすい・行きたくなる公園づくり

#### 〈安心・安全、社会資本整備〉

- ・ 津波ハザードマップの更新・配布
- ・ 安心・安全なまちづくりのための社会資本整備

#### 〈安心・安全、社会資本整備〉

- ・ 冬期の安全な道路交通の確保

#### 〈行財政改革、スマート自治体〉

- ・ SDGs未来都市の実現に向けたモデル事業の実施

### Ⅴ なかまづくり

#### 〈広域連携〉

- ・ 中海・宍道湖・大山圏域市長会の連携強化

## 〈産業振興、起業・創業〉 〈商店街活性化〉



### 「職人商店街」の形成に向けた着実な取組み

～職人商店街創出事業費～

事業費：1,250万円、財源：基金625万円

中心市街地に多彩な伝統工芸などが集う「職人商店街」の形成に向けて、「匠」の技を「観て・体験できる」店舗づくり、現代工芸などの新規出店・店舗リノベーションの支援を拡充する。新たに、中心市街地における回遊性の向上に向けた取組みを支援する。

#### 観て・体験できる店舗づくり

##### ○店舗のリノベーション支援 (既存店舗・新規出店)

拡充

【例】蕎麦打ちを体験できる蕎麦屋の改修 (体験化)

革職人の製作風景が見学可能な工房の新規出店 (観える化)



##### ○お試し出店支援

拡充

【例】ガラスアクセサリー作家が創作品を試験販売するためのお試し出店



#### 回遊性の向上

##### 新 ○賑わいづくり支援

【例】商店街が連携して実施する、統一感のある看板・照明などの設置



##### 新 ○二次交通支援

【例】電動トゥクトゥクのレンタル



# I しごとづくり

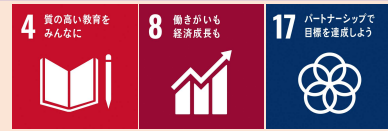
# II ひとづくり

## 〈産業振興、起業・創業〉

## 〈教育〉 〈人材育成・還流〉

### 中学生向け職業体験イベントの開催

～職業体験イベント開催支援事業費～



事業費：1,000万円、財源：基金1,000万円

小学生から大学生まで、学生世代を網羅した地元就職意識の醸成および地元企業の魅力の向上を図るため、従前から行う小学生向けの職業体験イベント、高校生・大学生向けの企業セミナーに加えて、中学生を対象とした職業体験イベントを新規に開催する。

#### 【内 容 (予定)】

- ・補助金：1,000万円
- ・補助対象：実行委員会（事務局：松江商工会議所）
- ・対象：市内中学生（1,500人）
- ・会場：くにびきメッセ 大展示場
- ・開催時期：1月下旬（平日開催）
- ・参加企業：約50社（業種例：テレビ局員、看護師、駅員、和菓子職人 など）

小学生

中学生

高校生

大学生等



松江城授業プロジェクト

新

中学生向け職業体験イベント

まつえ「子ども夢☆未来」塾



高校生向け地元企業ガイダンス



しまね 1 Day 仕事体験



IT初心者向け  
まつえIT就業体験プログラム

昨年参加者満足度 100%

対面開催 参加無料

主催：松江市

## 〈産業振興、起業・創業〉

### Ruby City MATSUEプロジェクトのバージョンアップ

～Ruby City MATSUE プロジェクト2.0事業費～



事業費：1,235万円、財源：国1/2

令和6年3月に策定する「Ruby City MATSUE プロジェクト2.0」において、「事業化支援」を新たな柱として掲げ、ITを起点とした起業・協業・新規事業創出に取り組むとともに、新たなプロモーション活動を展開する。

新

#### 【エンジニア・IT企業向けの事業化プラットフォーム整備】

- ・ 事業家・起業家とのハッカソン
- ・ 地元企業との協働ワークショップ
- ・ 新規事業開発プロセス体験プログラム
- ・ ビジネスプランコンテスト（リニューアル）



+1  
事業化  
支援

(※) 赤字が「Ruby City MATSUE プロジェクト2.0事業費」

コミュニ  
ティ

新

- ・ 松江オープンソースラボ
- ・ RubyWorld Conference開催
- ・ Ruby Prize表彰
- ・ 台湾・インド・アメリカなどのRubyコミュニティとの連携

新

#### 【松江の特徴を活かした企業・ビジネス（プラン）誘致】

- ・ 松江式ワーケーション
- ・ 企業立地奨励補助金

企業誘致

人材育成

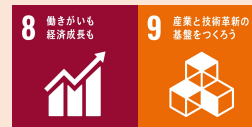
- ・ 松江City Hack!!
- ・ 「Matz葉がに」ロボコン
- ・ 島根大学・松江高専におけるRuby講座
- ・ Ruby技術者認定資格取得助成



## 〈農林水産業振興〉

### 松江大根島牡丹の担い手確保・認知度向上

～松江大根島牡丹振興対策事業費（特産物振興対策事業費）～



事業費：455万円

生産量日本一を誇る牡丹の生産振興を企図し、担い手確保のための支援を拡充する。販路拡大や消費者への認知度向上を図るため、イベントと連携したPRを行う。

#### 新 作付拡大助成事業【新規】

担い手  
支援

【補助対象経費】栽培面積拡大時の  
土壌改良資材費

【補助額】10.8万円/10a

【事業効果】牡丹の産地維持を図る。

担い手  
支援

#### 担い手支援・イベント

認知度  
向上

【担い手支援】

○土壌病害虫対策支援（薬剤購入支援）等

【イベント】

○京都府立植物園100周年記念式典  
○松江菊花展

#### 新 第5回温帯地域の花木・観賞樹木に関する国際シンポジウムでのPR

認知度  
向上

【日時】令和6年4月21日（日）～25日（木）

【会場】松江テルサホール 一般公開は21日（日）

【内容】4年ごとに、世界中の花木・鑑賞樹木に関する研究者が参集し開催（アジア地域で初開催）

- ・松江市長講演（4月21・22日）
- ・フラワーアレンジメントショー（21日）
- ・フラワーアレンジメント展示

【事務局】島根大学

【後援】松江市



## 〈農林水産業振興〉

### スマート農業の推進

～松江スマート農業推進事業費～



事業費：180万円

「松江市農山漁村地域活性化基本計画」に基づき、地域の特性を活かした持続可能な農業の展開に向けて、スマート農業技術の導入に向けた研修会やメーカーによる実演会と導入支援補助金を連動させることで、スマート農業の推進を図る。

### 新 研修会・実演会の実施

【目的】スマート農業にかかる理解の深化、個々の農業経営に適した効果の高い技術導入

【研修会のテーマ例】経営規模別のスマート農業導入の考え方

【実演会の内容例】農業メーカーによるスマート農機の実演・展示



### 導入支援補助金【継続】

【補助対象】スマート農業に必要な機械・施設・設備などの購入経費

【補助率】1/2（上限50万円）

画像出典：農林水産省Webサイト

【例】



農薬散布



水管理システム



アシストスーツ

スマート農業ってどんなものか見てみたいなあ



## 〈観光振興〉

### 花火大会の開催による観光誘客と地域力の強化

～松江水郷祭補助金、地域花火実証事業費～  
(観光イベント事業費、地域花火実証事業費)

事業費：2,100万円



西日本最大級の湖上花火大会である「松江水郷祭」について、持続可能な花火大会を目指し、松江水郷祭推進会議に対する補助を行う。地域における賑わいの創出、コミュニティ維持の観点から、地域で開催する花火大会を支援する。

#### 松江水郷祭

【事業費：1,700万円】

日にち：令和6年8月3日(土)・4日(日)  
場 所：宍道湖周辺 内 容：湖上花火大会  
打上数：2日間計 21,000発  
(3日(土)10,000発、4日(日)11,000発)  
※有料観覧席の内容・配置変更などを検討中



#### 地域花火実証事業

【事業費：400万円】

実証内容：地域における賑わい創出を目的とする花火大会の開催（令和5年度実績：13件）  
検証結果：令和5年度は事業実施にかかる周知・募集期間が短かったこともあり、全13件中、新規開催は1件のみ  
事業内容：十分な募集期間を設けることで、新規・復活開催を促し、賑わいの拡大を目指す  
予 算 額：20万円×20件＝400万円

# I しごとづくり

## 〈観光振興〉

### 松江が誇る歴史と癒しのコンテンツのプロモーション強化

～城下町・水の都魅力発信事業費、松江水燈路事業費、嫁ヶ島活用事業費～



事業費：8,500万円、財源：国1/2

「MATSUE観光戦略プラン」のコンセプトである「Authentic Japan “MATSUE” ～城下町 水の都 暮らしに息づく伝統～」に基づき、「城下町」「水の都」などにスポットを当てた観光プロモーションを展開する。

### 国宝松江城・水の都の魅力を活用した誘客促進

【事業費：4,911万円】

- 桜と武者のシーズン2024 800万円  
桜木ライトアップや「武者」をテーマとするイベントにより桜が咲き誇る松江城を演出
- 新**松江城ステージイベント 1,000万円  
夜間のステージイベントを開催
- 松江水燈路 2,200万円  
市民の手づくり行灯やアーティスト作品の企画展示による演出
- 武者のまちの発信 611万円  
松江城やJR松江駅において武者がおもてなし
- 湖畔の賑わい創出 300万円  
水辺のイベント開催支援

### 観光プロモーション

【事業費：3,189万円】

選ばれる観光地を目指し、松江の魅力を通年発信するため、「夕日のブランディング」や人気タレントを活用したプロモーションなどを行う。



### AIを活用した周遊促進

【事業費：400万円】

#### ○**新**「tabiwa by WESTER」の活用

JR西日本が提供する観光アプリにより、AIが市内観光モデルコースを提案し、観光客の周遊を促進する。



## 〈観光振興〉

### (一社)松江観光協会の体制強化

**新** ～観光推進体制強化事業費～



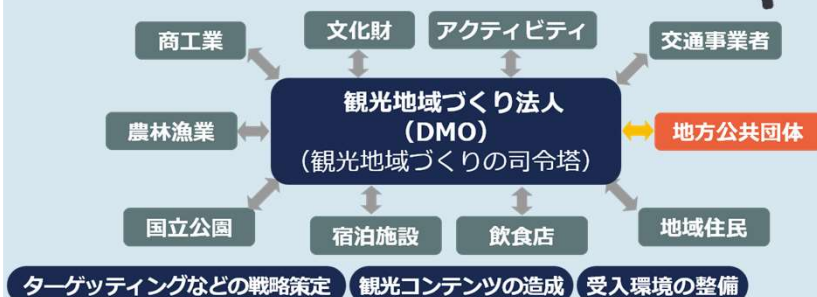
事業費：1,267万円、財源：国1/2

(一社)松江観光協会の運営体制を強化し、データに基づく戦略を実行できる自立性の高い組織を確立することで、「観光地域づくり」の司令塔としての役割を担う。

#### 目指すべき組織（観光庁の登録DMO）

観光地域づくり法人(DMO)：  
Destination Management/Marketing Organization

地域の多様な関係者を巻き込み、各種データに基づくアプローチを取り入れた、観光地域づくりの舵取り役となる法人



地方誘客・旅行消費拡大

出典：観光庁ホームページ

#### 体制強化の目的

- 観光振興によって地域の活性化を図るためには、多様化する旅行ニーズへの対応、インバウンド需要の取込みなどにより、地域の「稼ぐ力」を引き出すことが重要
- その司令塔（DMO）の役割を（一社）松江観光協会が担うため、3年かけて組織体制を段階的に強化

#### 令和6年度

- マーケティング機能の導入
- 地域マネジメント  
地域内の人材や事業の可視化と情報共有
- イベントの効果検証
- 「候補DMO」として登録

#### 令和7年度

- 専門人材の配置
- プロパー職員の確保・育成  
データを基にした施策立案と実行できる体制の確立

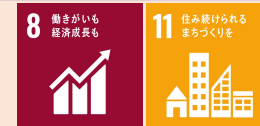
#### 令和8年度

- 「登録DMO」として登録
- 各施策の取組み強化

## 〈観光振興〉

### 外国人観光客の誘客促進

～インバウンド観光推進事業費～



事業費：2,372万円

インバウンド需要の拡大とその取り込みを企図し、重点市場に対してプロモーション・商談会などの観光PRを行う。訪日旅行客に対して、松江・広島間的高速バス乗車運賃の負担を軽減する。

#### 重点市場①：アメリカ 【事業費：250万円】

令和5年7月にニューヨークで実施したイベントを起点としたフォローアップ

- 日本文化に興味を持つアメリカ人向け情報発信
- 主に富裕層を顧客に持つアメリカおよび国内の旅行会社の招請

#### 重点市場②：台湾 【事業費：544万円】

令和5年2月の台湾トップセールスを契機としたサイクルツーリズムによる誘客促進

- 団体サイクリングツアーの誘致
- 台湾現地サイクリング愛好家の招請

#### 重点市場③：フランス 【事業費：275万円】

知名度向上に向けたPR

- 在日フランス商工会議所会員向け情報発信
- 島根県などと連携した観光イベントへの出展

#### その他 【事業費：1,303万円】

- その他海外向けプロモーション
- 訪日旅行客向け松江-広島間高速バス運賃助成



Photo : Japan Society © Daphne Youree

## 〈観光振興〉

### 2025年大阪・関西万博を契機とした観光誘客

～2025年日本国際博覧会観光誘客促進事業費～



事業費：1,841万円、財源：国1/2

令和7（2025）年に開催される日本国際博覧会（大阪・関西万博）を好機として、本市を世界に向けてPRするとともに、外国人観光誘客を促進するために官民一体となって設立した推進協議会において、観光商品の造成とプロモーションを行う。

#### 【万博に向けた取組み】

#### 令和5年度

##### 事前準備

ターゲット市場の嗜好性調査

事業者から最新コンテンツの情報収集

事業者への情報提供・講演会開催による機運醸成

令和5年10月 推進協議会設立

#### 令和6年度

##### 商品造成

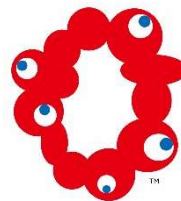
ターゲット別プロモーション（情報発信）

広域周遊観光商品の造成・販売・実施

ワークショップ形式での観光商品づくり

#### 令和7年度

2025年  
大阪・関西  
万博 開催  
(4/13~10/13)



OSAKA, KANSAI, JAPAN  
EXPO  
2025

©Expo 2025

#### 令和8年度～

##### 万博後の取組み

万博から得られたデータの解析

2030年に向けた外国人観光誘客の推進  
観光戦略プラン(2023～2029)の目標値(2030)：  
外国人宿泊客数15万人

# Ⅱ ひとづくり

## 〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

### デジタルToデジタルのコミュニケーションモデル構築

～保育所入所管理業務改善委託事業費～

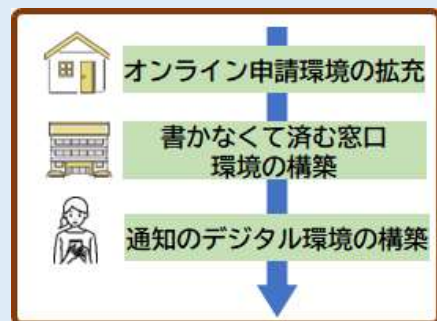


事業費：3,996万円、財源：国1/2

保育所の入所申請から決定通知までをオンラインで行うデジタル環境を構築することで、利用する市民の利便性向上を図る。職員の業務効率化により、相談窓口の充実化など市民サービスの向上を目指す。

#### 【令和6年度】

##### ①申請～通知のデジタルToデジタル環境の構築



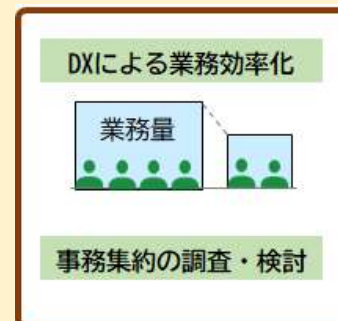
##### ②デジタルToデジタル環境運用による同申請の普及



- ・ デジタルワークフローシステムの構築
- ・ 申請データの取込 (AI-OCR) ・ デジタル通知
- ・ RPA (※1) によるシステム間相互連携
- ・ 公立保育所の給食費などにかかるキャッシュレス化のためのBPR (※2)

#### 【令和7年度～】

##### ③DX化に伴う業務効率化により人的資源確保



##### ④市民サービス強化に人的資源を再配分



- ・ 業務の再検証を含めたBPR (※2) の実施
- ・ 事務集約化の調査・検討

(※1) RPA：パソコンで行っている事務作業を自動化できるソフトウェアロボット技術

(※2) BPR：業務内容やフロー、組織構造などを根本的に見直し再設計すること



# Ⅱ ひとづくり

## 〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

### 児童手当の制度改革に伴う給付の充実

～児童手当～

事業費：32億2,335万円、財源：国24億727万円、県4億727万円



令和6年10月分（12月支給分）から、①対象児童を中学生から高校生まで拡大、②所得制限を撤廃、③第3子以降は手当月額が増額、④支給が年3回から年6回となる。

（※金額は月額）

	現在		制度改革後	
	第1・2子	第3子以降	第1・2子	第3子以降
3歳未満	1万5,000円	1万5,000円	1万5,000円	3万円
3歳～小学生	1万円	1万5,000円	1万円	3万円
中学生	1万円	1万円	1万円	3万円
高校生	なし	なし	1万円	3万円
所得制限	あり 特例給付 5,000円		なし 全員支給対象	

#### 【第1子・第2子の考え方】

（令和6年10月以降）

- ・第1子が高校を卒業した後は第2子以降を繰り上げる。  
（第2子が第1子、第3子が第2子等）
- ・ただし、第1子が高校卒業後も親等の経済的支援を受ける場合  
（例：大学進学）、児童手当は支給対象ではないが22歳となった年度末まで第1子として取り扱う。  
（この場合第2子は1万円、第3子以降は3万円支給）

#### 申請が必要になる人

- ①令和6年4月時点で高校生年代の子のみをもつ保護者
  - ②所得上限を超えて児童手当を受給していない保護者
- ⇒6月以降に申請受付予定



## Ⅱ ひとづくり

### 〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

#### 子ども医療費助成の拡充

～子ども医療費助成～

事業費：9億3,263万円、財源：県2億227万円ほか



子ども医療費助成制度を拡充し、令和6年4月からの中学生の通院・調剤等にかかる医療費を無料化する。（※現在、中学生は入院にかかる医療費のみ無料）

#### 【現在の子ども医療費助成制度】

	入院	通院・調剤等
0歳～ 小学6年生	無料	無料
中学生	無料 (令和3年1月～)	助成制度なし (自己負担3割)

令和6年4月から  
中学生の通院や  
薬局の医療費も  
無料に！

#### 【令和6年度の受給者（見込）】

- ・0歳～小学6年生：20,871人
- ・拡大の対象となる中学生：5,480人



# II ひとづくり

## 〈教育〉

### こどもたちの未来に花を咲かせるオンライン学習支援「ボタンねっと」の本格実施



～不登校児童生徒オンライン支援事業費～  
(生徒指導サポート推進事業費)

事業費：60万円

「どこにもつながらないこどもをなくす」「学びが止まらない」ことを目的とし、令和5年9月に試行した、不登校の児童・生徒を対象とするオンラインによる学習支援「ボタンねっと」を本格的に開始する。

#### ●対象

市立学校に在籍する不登校の状態にある小学5年生～中学3年生

#### ●オンライン授業などの配信方法

##### 【配信日時】

平日10時～15時（昼休憩を含む）  
※夏休みなど長期休業中は休止

##### 【使用資機材】

学習用タブレットまたは家庭用PC  
※家庭でのWi-Fi環境が必要

##### 【配信担当】

生徒指導推進室 指導主事 など

#### ●配信カリキュラム (予定)

10:00	どげなタイム (本日の予定確認など)
10:15	自主学習タイム (AI型ドリル)
11:00	休憩
11:15	ムービータイム (学習動画の視聴)
12:00	昼休み
14:00	なんぞかんぞタイム (各教科等の授業)
14:45	だんだんタイム (ふり返り、次回の連絡)

#### ●スケジュール

4月：学校への周知

参加募集の協力依頼

5月：応募児童・生徒の受講場所での通信環境を確認、配信開始

(以降、随時受講者を受付)

令和7年3月初旬まで実施



# III つながりづくり

## 〈歴史・伝統・文化・芸術〉

### ゆるキャラを活用した知名度の向上

**新** ~シティプロモーション推進事業費~

事業費：177万円



新松江市合併20周年記念に合わせ、みんなから愛される「松江らしい」ゆるキャラを制作し、本市の魅力発信による知名度の向上、市民の愛着・誇りの醸成を目指す。

#### 【キャラクターの特徴】

#### 【キャラクター制作スケジュール（予定）】

市民のみなさんと一緒に企画

「松江らしさ」いっぱい  
愛されキャラ

親しみやすく  
覚えやすい  
ネーミング

令和6年6月	デザインの募集
9月	デザインの決定
10月	イラスト・画像データ作成
11月	愛称の募集 (業務委託)
12月	愛称の決定
令和7年1月～ 春頃	ゆるキャラを活用した広報開始 新松江市合併20周年記念事業

#### 【キャラクターの活用例】

- 市発行物への印刷…市報・案内チラシ・封筒・職員の名刺
- デジタルを活用した広報…市ホームページ・SNS (LINE・X・Instagram)・まつえナビ など

ゆるキャラの認知度 + 松江市の知名度

〈期待する効果〉 観光振興 地域経済の活性化 関係人口の増加 愛着・郷土愛の醸成 など

# Ⅲ つながりづくり

## 〈歴史・伝統・文化・芸術〉

### 小泉八雲没後120年・「怪談」出版120年記念イベントの開催支援



**新** ～小泉八雲没後120周年記念事業費～  
(小泉八雲振興事業費)

事業費：170万円、財源：基金85万円

市民・団体などの自主企画による、小泉八雲の作品などを題材にしたイベントなどの開催を支援する。

#### 新たなイベントの開催支援

##### ○目的

小泉八雲の功績を改めて称え、市民の八雲に対する誇りや愛着をより一層深める



##### ○補助内容

【補助対象】 小泉八雲の顕彰に資する、八雲の作品などを題材にしたイベントを企画・運営する個人・団体など

演劇・作品展・講演会  
・アートイベントなど

【補助率】 10/10 (上限30万円)

【申請期間】 令和6年5月1日～31日

【事業期間】 補助金交付決定日～令和7年2月28日

#### 定着イベントによる魅力発信



“小泉八雲没後120年記念”  
“「怪談」出版120年記念”

小泉八雲  
朗読のしらべ



ヘルンをたたえる  
青少年  
スピーチコンテスト



小泉八雲を  
よむ



# Ⅲ つながりづくり

## 〈歴史・伝統・文化・芸術〉

### 史跡小泉八雲旧居の保存活用計画の策定

**新** ～小泉八雲旧居保存活用計画策定事業費  
小泉八雲旧居保存活用計画策定事業費（継続費）～

事業費：851万円、財源：国1/2



老朽化する小泉八雲旧居の適切な保存管理と史跡全体の公開・活用を検討するため、保存活用計画を策定する。

【総事業費】 1,108万円（令和6～7年度）  
うち継続費 1,026万円（令和6～7年度）  
（内訳）令和6年度：851万円…測量、調査  
令和7年度：257万円…実地踏査、保存計画策定  
※令和8年度以降、整備基本計画策定、整備工事

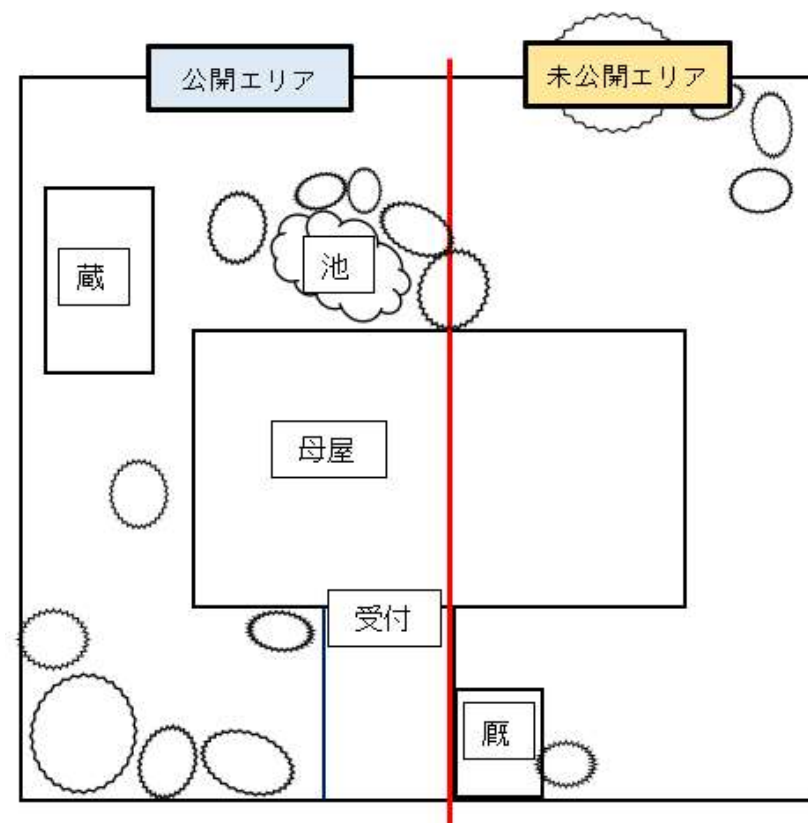
#### 未公開エリアの現況



北側庭



母屋内部



# Ⅲ つながりづくり

## 〈歴史・伝統・文化・芸術〉

### 台北市での松江市工芸作家作品展覧会への出品

**新** ～台北市芸術文化交流事業費～  
(文化芸術振興事業費)



事業費：325万円、財源：諸収入152万円

台湾・台北市で開催される展覧会へ本市の伝統工芸作品を出品し、本市の伝統・文化への興味・関心を高め、文化・観光・経済交流を促進する。

#### 松江市工芸作家作品展覧会の概要

- 開催時期：令和6年7月または8月（期間：1週間程度）
- 開催場所：台北市内
- 台北市のメディア企業と台北市立大学による企画・主催
- 漆工芸絵師 武田純氏（松江市在住）の作品出典要請あり

#### 【武田純氏】

- ・本市の伝統工芸「八雲塗」の職人
- ・ガラスと漆による八雲塗の新領域「八雲びいどろ」を創作

▶ **本市伝統工芸の確かな技術と、新たな魅力を生み出す可能性を併せ持つ作品**



#### 松江市と台北市のつながり

- 平成18年2月～  
「春節前建国花市」での牡丹展示
- 平成24年10月～  
「台北温泉まつり」での観光PR
- 平成26年7月  
松江市と台北市との間に交流促進覚書締結
- 令和4年10月  
中海・宍道湖・大山圏域市長会と台北市との間で交流促進覚書締結

# Ⅲ つながりづくり

## 〈歴史・伝統・文化・芸術〉

### さんびる文化センタープラバホールのリニューアルオープン記念イベントの開催

～総合文化センターリニューアルオープン事業費～  
(総合文化センター運営費)

事業費：2,275万円、財源：諸収入758万円



さんびる文化センタープラバホールのリニューアルオープンを記念し、市民参加の音楽劇、地元音楽団体によるコンサート、パイプオルガンコンサートなどのホールイベントを年間を通じて行う。

#### 【概要】

令和6年度は、リニューアルオープン事業実行委員会の主催により、多彩な記念イベントを開催し、プラバホールの知名度向上と来館の促進を図る

#### 【記念コンサート（予定）】

- 4月 7日（日）オープニングセレモニー  
市民創作音楽劇「ヘルン・愛の軌跡」
- 4月14日（日）おめでとうプラバホール ～みんなの音楽の日 2024～
- 4月27日（土）広島交響楽団 第31回島根定期演奏会
- 5月 3日（金・祝）伝統行事・鑿の体験広場
- 6月 9日（日）めざましクラシックス in 松江
- 7月20日（土）Summer Holiday Organ Concert 2024  
～オルガンと7つの不思議なトビラ～
- 8月 3日（土）亀井聖矢リサイタルツアー 2024
- 10月20日（日）山本恭司×山陰フィルハーモニー管弦楽団コンサート
- 11月16日（土）ミッシェル・ブヴァールオルガンリサイタル





# Ⅲ つながりづくり 〈スポーツ〉

## スポーツによる地域活性化の推進

～スポーツコミッション事業費～



事業費：653万円

スポーツツーリズムや合宿の誘致、スポーツ大会参加者の観光への誘導など、スポーツによる地域活性化を推進するため、「スポーツコミッション」を設立する。

### ○目的

令和2年3月に策定した「松江市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ大会の運営、宿泊、観光などの支援をワンストップで行うためのプラットフォームとして、「スポーツコミッション」を設立



### ○これまでの取組み事例（令和4～5年度）

- ・ 児童向けスポーツ体験イベントの開催
- ・ スポーツ大会における観光情報ブースの設置
- ・ 国宝松江城マラソンの参加者へ観の光・文化施設優待券配布 など

### ○今後のスケジュール

- 令和6年4月～ 設立準備委員会の開催  
事業計画の検討
- 令和7年3月頃 スポーツコミッション設立
- 令和7年4月～ 事業開始

# Ⅲ つながりづくり

## 〈スポーツ〉

### 中海周辺の魅力化に寄与する中海スポーツパークの整備

～中海スポーツパーク整備事業費、  
中海スポーツパーク整備事業費（継続費）～

事業費：3億5,762万円、財源：下記参照



市民がスポーツに親しむことのできる多目的広場として、人工芝グラウンド整備やクレー舗装などを行い、スポーツ振興・健康づくりを推進するとともに、中海周辺地域の活性化を図る。

○施設概要 人工芝グラウンド、クラブハウス など

○整備地 上宇部尾町

○総事業費 11億 902万円（令和4～7年度）  
うち継続費 8億9,385万円（令和6～7年度）

○令和6年度事業費 3億5,762万円  
うち継続費 3億5,754万円  
（財源） 国：1億835万円、市債：1億8,680万円

○令和6年度事業内容  
多目的広場整備工事、クラブハウス建設工事 など

○スケジュール  
令和4年度 実施設計  
令和5～7年度 工事  
令和7年度中 供用開始（予定）



# Ⅲ つながりづくり 〈スポーツ〉

## 松江市総合体育館の新B1入会基準に適合したアリーナへの改修

～松江市総合体育館改修整備管理運営事業費～

事業費：42億2,247万円（債務負担行為設定額）



松江市総合体育館にかかる、新B1入会基準に適合するアリーナとするため及び機能強化を図るための改修と、改修後の施設の維持管理・運営を一体として実施するため、債務負担行為を設定する。（令和5年11月議会議決内容の再設定）

○事業内容： 実施設計、改修工事、維持管理・運営

○債務負担行為設定額： 42億2,247万円（期間：令和6～18年度）

うち 実施設計、改修工事 33億2,708万円（期間：令和6～8年度）

うち 維持管理・運営 8億9,539万円（期間：令和8～18年度）

○主な改修内容：

- ・ 観客席5,000席
- ・ スイート・ラウンジ新設
- ・ トイレ増設
- ・ 飲食施設設置
- ・ メイン・サブアリーナLED照明改修
- ・ 温水洗浄便座改修

○スケジュール：

内容	時期
事業者募集	令和6年1月10日～令和6年4月2日
契約締結	令和6年7月上旬
設計・改修等	請負契約締結日～令和8年8月末日
運営開始	令和8年9月～



# IV どだいづくり

## 〈自然・環境〉

### 地熱活用によるエネルギー構造転換の理解促進

～玉造温泉地域地熱資源開発事業費、玉湯温泉源維持整備事業費  
玉造温泉地域地熱利活用調査事業費～

事業費：4億980万円、財源：国3億4,269万円ほか



環境負荷のない温泉熱を活用し、①地熱発電施設の整備による再生可能エネルギーの普及・啓発、②ハウス栽培など農作物生産への利活用、③玉造温泉街への配湯による観光地の魅力化と持続可能な温泉供給体制の構築を図る。

#### 地熱発電

エネルギーの構造転換と、その理解促進を図るため、地熱発電施設を整備し、再生可能エネルギーを普及・啓発する。

地熱発電イメージ



旧玉湯小学校にバイナリー式地熱発電施設(20kW)を整備

#### 農作物生産

農林水産物生産への温泉熱の利活用を検討するため、サウンディング調査を行う。



#### 観光地魅力化

玉造温泉の第3泉源として、温泉の安定供給を図るため、配湯管の布設替えを行い同温泉街に配湯する(配湯開始：令和7年4月頃)。



出展：国土地理院

# IV どだいづくり

## 〈自然・環境〉

### 「国際文化観光都市・松江」の脱炭素化による魅力的なまちづくり

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	9 産業と技術革新の 基盤をつくる	11 住み続けられる まちづくりを	13 気候変動に 具体的な対策を
-----------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------

**新** ～脱炭素先行地域推進事業費～

事業費：8,483万円、財源：国7,457万円ほか

令和5年4月28日に「脱炭素先行地域」に選定されたことを受け、2050年カーボンニュートラルを実現するための計画（令和5～9年度）に基づき、民間事業者と行政が一体となって、他地域に先行し環境負荷低減に向けた取組みを実施する。

**「脱炭素先行地域」のテーマ**

「国際文化観光都市・松江」の脱炭素化による魅力的なまちづくり  
～カーボンニュートラル観光～

- 代表的な4つの観光エリアを設定し、歴史的なまちなみや景観の保存とカーボンニュートラルの両立を目指す。

**令和6年度取組み内容**

**【民間取組み】**

- 市有遊休地にオフサイトPPAにより太陽光発電設備を導入
- 宿泊施設や公共施設にソーラーカーポートを導入
- 旅館照明のLED化
- 松江しんじ湖温泉エリアにおけるEVシェアリング

**【行政取組み】**

- 災害時に避難先となる公民館の防災機能を強化
- 電気自動車、充放電設備（V2H）給電設備（V2L）の導入

世界から選ばれる観光地  
持続可能な観光の実現



# IV どだいづくり

## 〈自然・環境〉

### 公共施設の脱炭素化推進

～道路照明灯LED化事業費 ほか10事業～



事業費：2億208万円、財源：市債1億8,140万円

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、市道や公共施設の照明LED化、電気自動車への更新により、省エネルギー化を進める。

#### 【照明設備のLED化対象施設】



対象施設	数量	事業費	市債	一般財源
道路照明灯	150基	6,900万円	6,210万円	690万円
保育所・幼稚園	5施設	4,825万円	4,330万円	495万円
公園照明灯	20基	1,500万円	1,350万円	150万円
その他（漁港・港湾・観光施設等）	28施設	5,504万円	4,930万円	574万円
合計		1億8,729万円	1億6,820万円	1,909万円

#### 【電気自動車への更新】（P43の再掲含む）

数量	事業費	市債	一般財源
EV車5台・充電器2台	1,479万円	1,320万円	159万円



## 〈都市デザイン（水辺・公共交通）〉

### 持続可能な公共交通網の形成

～松江市地域公共交通計画策定事業費～  
（総合交通体系推進事業費）



事業費：460万円

松江市地域公共交通計画に基づき、有識者会議において路線再編等の検討を行い、「地域公共交通利便増進実施計画」の策定につなげる。

#### ○有識者会議の内容

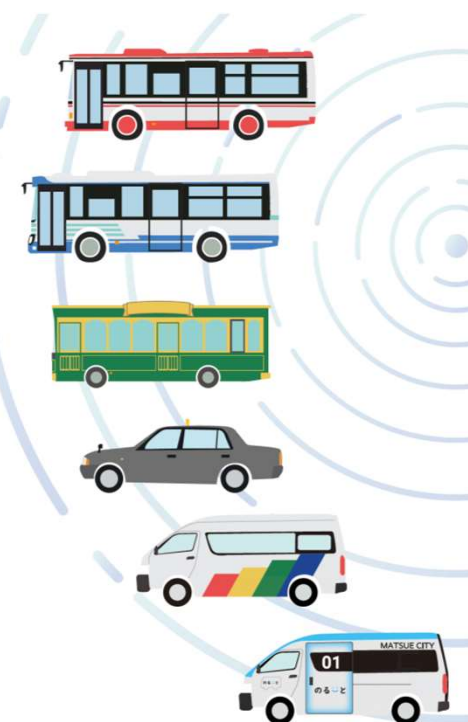
路線バス・コミュニティバス・タクシーなどを活用した、路線再編（案）を作成し、交通ネットワークの再構築を行う。

#### ○メンバー

行政、交通事業者（バス・タクシー・旅客自動車協会・鉄道）、有識者

#### ○今後の予定

- ・令和6年4月～令和7年2月 有識者会議の立上げ・実施、報告書とりまとめ
- ・令和6年4月～ 「地域公共交通利便増進実施計画」の策定に向けた事業着手
- ・令和7年3月 地域公共交通計画の変更手続き
- ・令和7年10月～ 路線再編を段階的に実施



## 〈都市デザイン（水辺・公共交通）〉

### 路線バス廃止に伴う代替交通の確保

～コミュニティバス運行事業費（臨時対応分）～  
（バス運行事業費）



事業費：1,662万円、財源：県533万円

一畑バス路線廃止に伴う代替交通を確保するため、コミュニティバスの運行を行う。

### 一畑バス路線廃止に伴う代替運行

#### 【御津代替線】

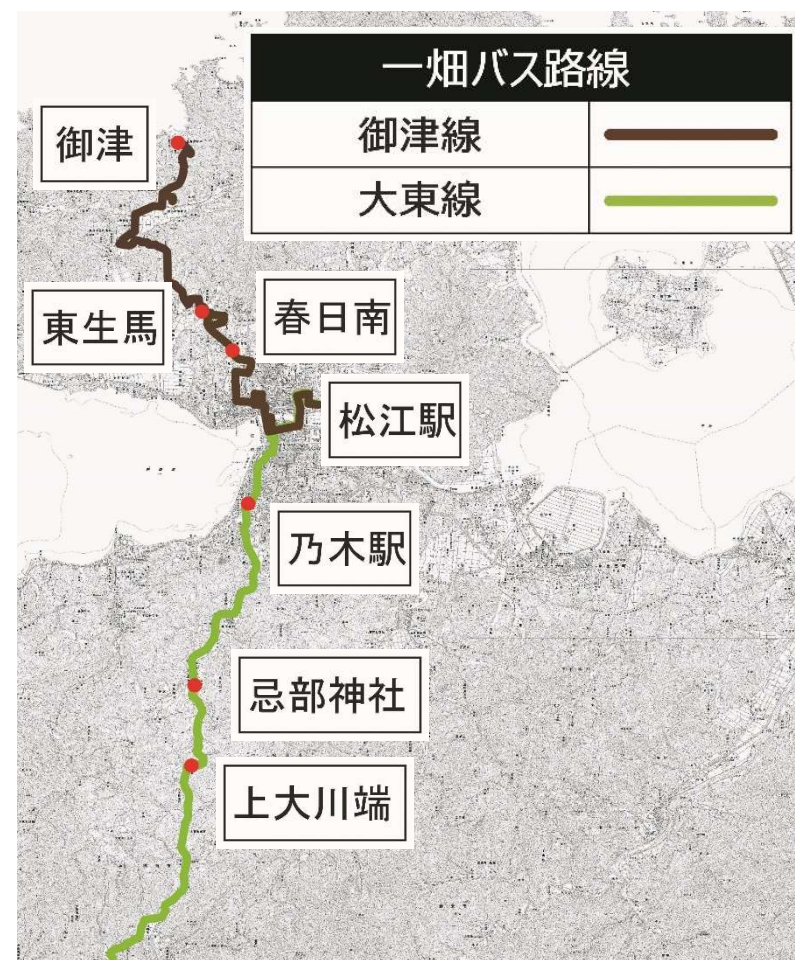
- ・ 事業費：896万円
- ・ 運行区間：御津～春日付近

#### 【大東代替線】

- ・ 事業費：766万円
- ・ 運行区間：大川端～乃木  
（松江市運行区間、雲南市との共同運行を予定）



### 【現行路線図】





## 〈都市デザイン（水辺・公共交通）〉

### AIデマンドバスの運行拡大

～バス運行事業費、AIデマンドバス導入事業費～  
（総合交通体系推進事業費）

事業費：1億2,396万円、財源：県232万円



公共交通の利便性向上と効率的な運営、及び一畑バス路線廃止に伴う代替交通補完などのため、AIデマンドバスの運行エリアを拡大する。

○八東地区（令和5年4月運行開始）

運行経費：1,713万円/年

○大野・秋鹿地区（令和6年4月運行開始予定）

運行経費：1,679万円/年

○八雲・忌部地区（令和6年10月運行開始予定）

導入経費：1,196万円

運行経費：2,636万円/6ヶ月分（AIデマンド運行分のみ）

○宍道地区（令和6年10月運行開始予定）

導入経費：895万円

運行経費：1,331万円/6ヶ月分（AIデマンド運行分のみ）

#### AIデマンドバス導入のメリット

- ・柔軟な予約配車による利便性の向上
- ・最適なルート設定による回遊性の向上
- ・乗継拠点の追加設置によるアクセス性の向上



# IV どだいづくり

## 〈都市デザイン（まちなみ・公園）〉

### 3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化によるまちづくりDXの推進



**新** ～3D都市モデル整備事業費～  
(都市計画調査策定事業費)

事業費：1億11万円、財源：国1/2

高さ・用途などの建物情報を含む3D都市モデル（国が推進するProject PLATEAU）を整備し、まちづくり・防災・観光分野の課題解決を図る。オープンデータ化により市民・民間事業者などが活用可能な環境を整える。



3D都市モデルの例（鳥取市ホームページより）

#### 【3D都市モデル】

建築物・道路・土木構造物など現実の都市に存在する物体の3次元形状と用途などの関連情報をパッケージとした地理空間データ

#### 令和6年度事業内容

##### 【地図の3D化】

松江圏都市計画区域（うち松江市）・宍道都市計画区域の地形図更新・3D都市モデル整備

#### 事業期間

令和6～7年度

#### 総事業費

1億1,708万円  
(財源：国費5,854万円)

#### 他自治体・民間事業者での活用例

- ・ 浸水など災害リスクの可視化による市民理解の促進
- ・ 高さ・色彩などの景観シミュレーション
- ・ AR（拡張空間）観光ガイドアプリの開発
- ・ 行政・事業者だけでなく、市民主体でまちづくりを考えるツールとしての活用

# IV どだいづくり

## 〈都市デザイン（まちなみ・公園）〉

### 松江駅前デザインの作成

～JR松江駅前整備検討事業費～



事業費：484万円

松江駅前の整備から20年以上が経過し、施設の老朽化や生活スタイルの変化に応じた、新しい駅周辺のまちづくりの検討が必要とされる中において、「松江駅前デザイン」を作成する。



### ○基本コンセプト

#### 松江市総合計画 MATSUE DREAMS 2030

JR松江駅前に人々が集う「松江の顔」となる広場を整備

<2030年、市民の実感>  
松江には歩きたくなるまちなみがある

#### 中心市街地エリアビジョン

多くの来訪者が憩い集う松江の玄関

南北駅前広場の機能の再配置  
駅から歩きたくなる空間・店舗のつながりの創出  
伊勢宮町に夜間の歩行者専用道路化  
市民が集う松江の食の台所



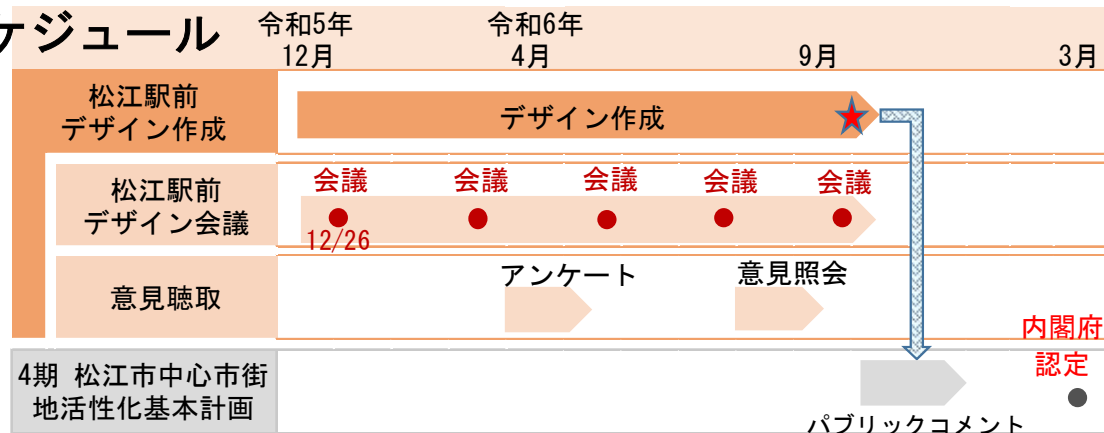
松江駅前デザイン作成

### ○事業内容

- ・松江駅周辺における現状・課題の整理
- ・アンケート調査（市民・駅利用者・観光客など）
- ・目指すべき将来像や取組みの方向性の検討
- ・ゾーン別のテーマ設定
- ・松江駅前デザイン作成



### ○スケジュール



# IV どだいづくり

## 〈都市デザイン（まちなみ・公園）〉

利用しやすい・行きたくなる公園づくり

**新** ～北公園周辺エリア整備事業費～



事業費：998万円

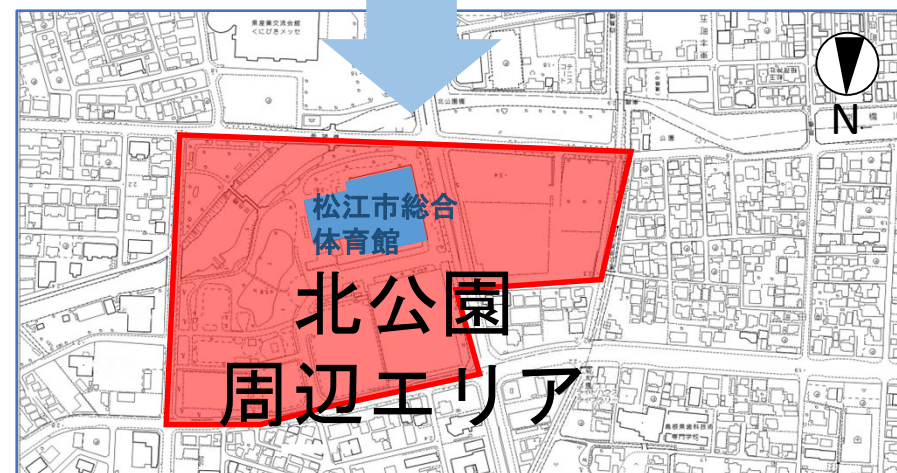
北公園周辺エリアを、スポーツ・商業・遊び場として、多くの市民が集う賑わいの拠点を創出するための整備構想を策定する。

### 北公園周辺における賑わい拠点整備のための 検討調査（業務委託）

- ・ 基礎情報の現状把握  
周辺公共・商業施設の立地状況の整理など
- ・ 目指すべき将来像の作成  
上位計画との整合や現状分析などに基づく将来像の設定
- ・ 賑わい拠点創出の方針検討  
将来像の実現に向けた周辺エリアの整備方針の設定
- ・ 整備構想外部委員会（仮称）の運営  
外部検討委員会における協議資料の作成

#### 【参考】

北公園周辺有料施設利用者数（令和4年度）：363,308人  
（内訳）総合体育館：266,110人 北庭球場：19,165人  
多目的広場：5,993人 ミニ遊園地：72,040人



## 〈安心・安全、社会資本整備〉

### 津波ハザードマップの更新・配布

～津波対策推進事業費～

事業費：1,200万円



島根県が松江市内の津波災害警戒区域（イエローゾーン）を指定後、指定対象地域の津波ハザードマップを更新・配布する。

#### 【指定対象地域（沿岸部のみ、予定）】

大野地区、秋鹿地区、鹿島地区、島根地区、美保関地区  
八束地区、東出雲地区、本庄地区、朝酌地区、竹矢地区

#### 【更新内容（予定）】

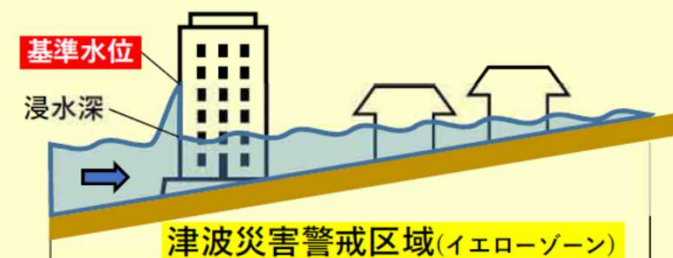
津波災害警戒区域の範囲

指定避難施設の位置 など

#### 【スケジュール】

- 令和6年3月末 津波災害警戒区域指定
- 令和6年6月 津波ハザードマップ作成業務委託
- ～7年2月
- 令和7年3月末 配布完了

模式図



区域指定のイメージ



区域図のイメージ



# IV どだいづくり

## 〈安心・安全、社会資本整備〉

### 安心・安全なまちづくりのための社会資本整備

～道路・河川整備事業～



事業費：33億6,285万円、財源：下記参照

安心・安全なまちづくりのため、自然災害に強く社会生活を守り豊かにする、社会資本の整備を推進する。

事業内容	事業費	国・県	市債	その他	一般財源
主要道路・河川整備	19億8,844万円	4億1,817万円	14億9,510万円	976万円	6,541万円
生活関連道路・河川整備	3億6,043万円	—	3億4,550万円	—	1,493万円
交通安全施設整備（交差点改良等）	6,000万円	—	5,400万円	—	600万円
通学路等の歩道整備	1億1,300万円	5,115万円	5,560万円	—	625万円
道路・橋りょう等点検・長寿命化	5億2,400万円	2億8,820万円	1億9,900万円	—	3,680万円
道路照明灯のLED化【再掲】	6,900万円	—	6,210万円	—	690万円
災害復旧（道路）	2億4,798万円	1億4,539万円	9,530万円	—	729万円
合計	33億6,285万円	9億291万円	23億660万円	976万円	1億4,358万円

## 〈安心・安全、社会資本整備〉



### 冬期の安全な道路交通の確保

～除雪対策事業費・除雪機械運転資格取得支援事業費（道路維持管理費）、  
除雪作業用車両等購入費～

事業費：1億4,748万円、財源：県6,090万円

除雪用車両の導入をはじめ、積雪に備えた除雪対策経費を確保する。除雪機械を運転するための資格取得を支援する。

#### 除雪対策事業

事業費：8,183万円

- ・ 除雪にかかる業務委託 7,393万円
- ・ 凍結防止剤購入・市有除雪車両の維持修繕 790万円



#### 除雪用車両等購入

事業費：6,365万円

除雪車両2台及び凍結防止剤散布装置3台を新たに購入、迅速な路面除雪に対応

新

#### 除雪機械運転資格取得支援

事業費：200万円

市内の除雪を行う事業者が、社員に除雪機械の運転資格を取得させる場合に、その費用の一部を補助

- 補助率：補助対象経費の2/3以内
- 限度額：資格取得者1人につき20万円以内

# IV どだいづくり

## 〈行財政改革、スマート自治体〉

### SDGs未来都市の実現に向けたモデル事業の実施

～自治体SDGsモデル事業費～



事業費：623万円、財源：基金313万円

令和5年5月22日に選定された「SDGs未来都市」としての取組みを推進すべく、「自治体SDGsモデル事業」を実施する。

#### 「SDGs未来都市」選定後の主な動き

##### (1) 市民への情報発信

懸垂幕の掲揚



TV・SNSなどでの情報発信



出張SDGs出前講座

- ・小学校・中学校・公民館・各種団体
- ・市議会議員研修会・松江商工会議所での企業研修

啓発コーナーの設置

- ・新庁舎展示コーナー
- ・市立図書館での展示



##### (2) 市役所内部での浸透

■ 推進体制の構築

- ・SDGs推進本部の設置
- ・庁内各課長による推進チーム設置・係長級を推進員に選定
- ・職員向けSDGs研修会の実施

■ 職員個人への浸透

- ・「SDGsバッジ」の着用推進
- ・「SDGs未来都市」を記載した職員名札へのリニューアル
- ・職員向け「SDGs文庫」の設置

松江市SDGsシンポジウム

令和6年3月20日（水・祝）  
開催予定

松江市オリジナルSDGsロゴマーク決定

#### 「SDGs未来都市」の取組み推進

全体マネジメント（統合的事业)

304万円

- 「水の都コンソーシアム」設立準備
- SDGs普及啓発事業の実施
- 企業宣言・登録制度の検討
- SDGs出前講座の開催
- 「ジュニアSDGsリーダー」の育成

その他事業

319万円

- ブルーアップサイクルに向けた調査
- 「水の都のトリセツ」づくり
- 「島根半島ブルーツアー」の開催

新

新



## 〈広域連携〉

### 中海・宍道湖・大山圏域市長会の連携強化

～中海・宍道湖・大山圏域市長会事業負担金～



事業費：3,845万円

圏域5市（松江市・出雲市・米子市・安来市・境港市）と7町村が相互に連携し、それぞれの強みとスケールメリットを生かして、圏域の発展を図る。

#### 【主な事業】

##### ○産業振興

- ・ ビジネスマッチング
- ・ 台湾・インドとの経済交流
- ・ 産学・医工連携
- ・ 山陰いいものマルシェ

##### ○環境保全

- ・ 自然環境の豊かさ・保全のための普及・啓発

##### ○連携と協働

- ・ 圏域インフラ（新幹線、中海・宍道湖8の字ルートなど）の整備促進
- ・ 文化・スポーツ交流の促進
- ・ 移住・定住の促進、防災

##### ○観光振興

- ・ 圏域インバウンドプロモーション
- ・ 国内広域観光誘客の促進
- ・ 2025大阪・関西万博時の誘客



台湾・台北市との交流促進



山陰いいものマルシェ in 米子



中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議設立総会  
(令和5年8月7日)

# 持続可能な開発目標 (SDGs) の詳細

**1** 貧困をなくそう



**目標 1 (貧困)**  
あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる

**2** 飢餓をゼロに



**目標 2 (飢餓)**  
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する

**3** すべての人に健康と福祉を



**目標 3 (保健)**  
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

**4** 質の高い教育をみんなに



**目標 4 (教育)**  
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

**5** ジェンダー平等を実現しよう



**目標 5 (ジェンダー)**  
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う

**6** 安全な水とトイレを世界中に




**目標 6 (水・衛生)**  
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

**7** エネルギーをみんなにそしてクリーンに



**目標 7 (エネルギー)**  
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

**8** 働きがいも経済成長も



**目標 8 (経済成長と雇用)**  
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する

**9** 産業と技術革新の基盤をつくろう



**目標 9 (インフラ、産業化、イノベーション)**  
強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

**10** 人や国の不平等をなくそう



**目標 10 (不平等)**  
国内及び各国家間の不平等を是正する

**11** 住み続けられるまちづくりを



**目標 11 (持続可能な都市)**  
包摂的な安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する

**12** つくる責任つかう責任



**目標 12 (持続可能な消費と生産)**  
持続可能な消費生産形態を確保する

**13** 気候変動に具体的な対策を



**目標 13 (気候変動)**  
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

**14** 海の豊かさを守ろう



**目標 14 (海洋資源)**  
持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

**15** 陸の豊かさを守ろう



**目標 15 (陸上資源)**  
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

**16** 平和と公正をすべての人に



**目標 16 (平和)**  
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

**17** パートナースhipで目標を達成しよう



**目標 17 (実施手段)**  
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する